

# 平野ヶ丘

令和2年度 学校報 第7号  
 多治見市立養正小学校  
 多治見市平野町2丁目80番地  
 TEL0572-22-3181~2 FAX21-2100

## 校長室より

### <勉強の進み具合について>

年度初めの予定では、8月27日までが夏休みでした。休校による勉強の遅れを取り戻すために短い夏休みになりました。その期間も猛暑が続き熱中症の心配の中で、気温が高い場合には学校に留め置く。また、「引き取り」をお願いするなど、ご心配をおかけしました。さらに、授業時間を確保しようと、「暑くて帰れないときは、6時間目をやります。」など、変則的な対応もお願いしました。

おかげさまで熱中症などで重篤な状況になる子は、出さずにすみそうです。今後も気をつけていきます。

さて、勉強の進み具合について、学校では次のように取り組みました。

○全ての担任が、学校が再開されてから3月までの授業時間の見通しを立て直す。

(具体的には、9月は算数は□時間、国語は□時間やることができる。全部で□□時間使える等)

○県教育委員会が作成した資料をもとに、全ての教科の見通しをもつ。

(感染症予防対策のため、調理実習などできない内容や、来年度似た内容が出てくるときには、そこで重点的に勉強すればよい内容の扱いなどが示されており、これをもとに見通しをもっています。)



8月に授業を進めた結果、全学年・全教科について3月までに、ほぼ学習できる見通しをもつことができました。もちろん、3月から3ヶ月の休校期間がないときと同じような内容というわけにはいきません。しかし今後、感染が拡大して再度休校などがなければ、勉強しないまま次の学年に進むようなことはなくなる見通しです。ご協力ありがとうございました。

これからも、学習の内容を工夫しながら進めていきます。

### <お客さんが学校にみえました>

26日には、県教育委員会、多治見市教育委員会の皆さんが養正小を訪問され、授業の様子を見ていただきました。

その中で、うれしい感想聞きました。

- ・低学年の子もきちんとマスクをつけて勉強している。予防対策ができています。
- ・子どもたちが落ち着いて、勉強に向かうことができています。
- ・6年生は、一人一人がタブレットを使いこなして勉強ができています。
- ・先生達が情報機器を使いこなして、工夫した授業ができています。

養正小のよさを大切にしていきます。

28日には、多治見市長・副市長さんらが、来校され6年生と一緒に給食を食べました。今年は、夏休みであった期間に勉強をし、その期間の給食費については、多治見市が負担していただきました。暑い時期の給食提供には心配な面もあり、簡易給食にする市もある中、逆に少しでも豪華にと、「ひつまぶし」「国産牛丼」、デザートも例年の2倍出していただけました。



市長さんも、子どもたちと一緒にハンバーグやデザートのおかわりじゃんけんに参加されていました。4回とも負けて、悔しそうでした。